

教育目標「キラリ、桃里に輝く上保原っ子」

平成25年11月8日

桃

里

伊達市立上保原小学校長 亀岡和美

児童数 1年30名 2年32名 3年34名 4年40名 5年31名 6年55名 計225名

～ がんばってます！上保原っ子 ～

10月26日の学習発表会では、多くの皆様にご来場いただき感謝申し上げます。台風27号、28号が日本列島に接近しており実施が危ぶまれましたが、何とか無事に実施することができほっとしています。雨漏りが数カ所あり、迷惑をおかけしました。各学年とも通常の学習の発展として、各学年様々に趣向を凝らし、一人一人のよさが発揮できるような内容を工夫し、保護者や地域の皆様に発表しました。取り組む期間は短かったのですが、それぞれ学年の発達段階に応じたものになっていました。保護者の皆様には服装等でもご協力いただき感謝申し上げます。

11月6日はマラソン記録会でした。今年度は校庭を周回するのではなく、外を走る方法で実施いたしました。マラソンは、体力の向上に大変よいスポーツですが、反面「速い」「遅い」の記録がはっきり出てくる種目です。苦しくつらいものであることから、苦手意識を強く持っている子どももいます。ですから自己と戦いがあり、それを乗り越えて取り組むことの大切さを実感させたいと思います。記録会や大会には順位が必ずついてきます。その結果に一喜一憂してしまいがちですが、子どもたち一人一人の自己の記録との比較や取り組みの仕方についてもぜひ認めてあげてください。たくさんの方に応援をいただきました。ありがとうございました。（写真や記事をHPに掲載しています）

～ ふくしま教育の日 ～

11月1日は「ふくしま教育の日」。そして1日～7日までは、「ふくしま教育週間」です。これは、「県民の教育に対する理解を深め、本県の学校教育、社会教育及び文化を充実させ、並びに発展させることを期する日」として平成15年に交付されました。ですから全県下で「学校開放」や「各種事業」が実施されています。本校でも、1日には伊達市ボランティアとして、校舎内外の清掃やゴミや石拾いなどを行いました。また、1日～8日まで「学校へ行こう週間」として「学校開放」を実施しました。

～ 文化・芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋 ～

10月から11月にかけて、文化・芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋を象徴するように、たくさんの行事や各種コンクール等が行われています。

本校でも、日常の学習をもとにした「少年の主張作文」「読書感想文コンクール」「作文コンクール」「書写作品コンクール」「上保原地区文化祭」「保原町文化祭」「地区造形展」等々……。多数のコンクールに出品しました。それぞれ、全校集会等で表彰しました。賞状や記録証を各家庭に持ち帰ったことと思います。大いにほめてあげてください。

まずは、日常の活動に一生懸命取り組むこと、その結果、各種のコンクールに応募するようになるのだと思います。結果はその後でついてきます。ご家庭では頑張っていることをほめてあげてください。そしてお子さんに自信を付けてあげてください。ほめることでやる気がでてきます。次の機会に意欲的に取り組む力の源です。よい結果が出たときはもちろんですが、そうでなくても取り組んだことをほめ励ましてあげてくださるようお願いいたします。

～ お願い ～

1 安心メールについて

今年度から、保護者の皆様に安心メールでお知らせをしています。「台風による休校、下校時刻の変更、弁当持参、不審者等々」内容は広域に渡っています。本校では、保護者の皆様に連絡をする確実な方法として取り入れているところです。しかし、安心メールへの登録が80%程度にとどまっています。ぜひ、登録へのご協力をお願いいたします。

2 服装について

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。これからはどんどん気温が下がってきます。登校時の服装についても、寒さ対策をお願いいたします。

コート類 ⇒ 風を通しにくいもの

帽子 ⇒ 防寒用帽子の着用を。耳あてをしてもいいと思います。

手袋 ⇒ 事故防止のためにも、必ず着用させてください（とっさの場合に身を守ります）時々、ポケットに手を入れたり、袖口に手を入れたりして縮こまっているお子さんがいます。転んだとき等手をつくことが大変重要です。

マフラー ⇒ 首のまわりが暖かいと、体感温度がずいぶん違うものです。

なお、服装はあくまでも標準服が基準です。ご協力をよろしくお願いいたします。

3 登下校について

毎日、地区内の交通安全専門指導員や交通安全協会、見守り隊の方が登下校の指導・支援をしてくださっています。10月17日（木）に「見守り隊情報交換会」を行いました。当日は、伊達警察署生活安全課係長様が来校され、見守り隊の方々に対して講話・DVD視聴等を通して啓発をしていただきました。情報交換では下記のことが話題にでました。学校でも指導しますが、ご家庭でも話題にしてください、交通安全・集団登校等への協力をお願いいたします。

記

（1）危険箇所について

内山台から富成に行く道路を福島方面への車がたくさん通っている。上保原駅方面から富成（福島）方面に行くために右折するのには、見通しが悪く危険である。

（2）子ども達への指導について

子ども達の通学の仕方について、その都度注意をしてきたが、無視されたり嫌そうな反応をされたりしてけむたがられていると感じる。

なお、朝、登校指導をしていると、登校班から離れて一人で（又は、兄弟だけで）歩いてくる子どもが多く見られるようになりました。本校では、集団登校を取り入れています。朝、寒い中、班員が全員集合するまで待っていることは大変ツライことです。決められた時刻に集合場所まで行き、元気に登校できるようご配慮ください。交通指導の方々や見守り隊の方々へのあいさつも元氣よくさせたいと思い、指導を続けているところです。

～ エコキャップ 引き渡し式 HPより抜粋 ～

11月5日（火）臨時全校集会で「エコキャップ引き渡し式」が行われ、児童会環境委員会委員長から民友新聞社へ累計370kg（約159,100個）のペットボトルキャップが引き渡されました。

ペットボトルキャップ800個で、1人分のポリオワクチンを購入することができます。11月1日現在、479人分のポリオワクチン購入分集めることができました。

上保原小学校児童みんなのがんばりで、発展途上国（ミャンマー、ラオス、ブータンなど）の子どもたちの命が救われることになります。

いつもたくさんのエコキャップをお届けくださる保護者の皆様、地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。